

特別プログラム

特別講演

特別講演1 (SL1)

7月20日(金) 14:30~15:15

A会場(5階 ライフホール)

座長: 神野 哲夫(ジャパン藤脳クリニック 名誉院長)

「Cooperation with Non-governmental Organizations (NGO) for the clinical experimental research on Minimally Conscious State patients treatment.」

演者: Wojciech Maksymowicz (Department of Neurosurgery University of Warmia and Mazury in Olsztyn)

特別講演2 (SL2)

「意識障害スコアリング再考」

7月21日(土) 11:20~12:05

A会場(5階 ライフホール)

座長: 松居 徹(埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科 教授・科長)

「慢性期軽症意識障害スケールの作成」

演者: 近藤 和泉(国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター リハビリテーション科・部 部長)

特別講演3 (SL3)

「意識のメカニズム」

7月21日(土) 13:15~14:45

A会場(5階 ライフホール)

座長: 西澤 茂(戸畑総合病院脳神経疾患センター センター長)

宮武 伸一(大阪医科大学がんセンター 特務教授)

SL3-1「意識の神経相関」

演者: 吉田 正俊(生理学研究所 システム脳科学研究領域 認知行動発達機構研究部門)

SL3-2「ワーキングメモリ・デフォルトモードと意識」

演者: 苅阪 直行(京都大学 名誉教授/大阪大学脳情報通信融合研究センター 招聘教授)

教育講演

教育講演 (EL)

「遷延性意識障害の治療・看護の現状と今後の展望」

7月20日（金） 10：10～12：10

A会場（5階 ライフホール）

座長：高橋 弘（医療法人景雲会春日居サイバーナイフ・リハビリ病院 総院長）

難波 宏樹（浜松医科大学脳神経外科 教授）

EL-1「刺激療法」

演者：森田 功（藤田保健衛生大学 脳神経外科 教授、意識障害回復センター）

EL-2「高次脳機能障害のリハビリテーション」

演者：大沢 愛子（国立研究開発法人 国立長寿医療センター リハビリテーション科 医長）

EL-3「音楽療法 イタリアとスペインにおける音楽療法と音楽運動療法活動について」

演者：野田 療（大阪芸術大学 芸術学部 初等芸術教育学科 教授）

EL-4「遷延性意識障害の看護のベストプラクティスの現状と課題」

演者：日高紀久江（筑波大学 医学医療系 教授）

特別企画

特別企画1 (SP1)

「遷延性意識障害患者医療・ケアの世界の趨勢と本邦の現状」

7月20日（金） 13：30～14：30

A会場（5階 ライフホール）

座長：田宮 隆（香川大学医学部脳神経外科 教授）

森田 功（藤田保健衛生大学脳神経外科 教授）

SP1-1「遷延性意識障害者とその家族が歩いてきた道」

演者：桑山 雄次（全国遷延性意識障害者・家族の会 代表）

SP1-2「舌の反応による遷延性意識障害の妻とのコミュニケーション」

演者：奥田 篤行（全国遷延性意識障害者・家族の会九州「つくし」）

SP1-3「The Akogo? Foundation - 15 years. From scratch to clinic.」

演者：Ewa Blazcyk（The Akogo? Foundation）

特別企画2 (SP2)

「意識・意識障害の定義」

7月20日（金） 15：15～17：35

A会場（5階 ライフホール）

座長：片山 容一（青森大学脳研・青森新都市病院 総長）

竹内 栄一（京都リハビリテーション病院 名誉院長）

SP2-1「哲学者の立場から」

演者：山竹 伸二（大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター 客員研究員）

SP2-2「心理学の立場から」

演者：渡邊 克巳（早稲田大学理工学術院 教授）

SP2-3「精神科医の立場から」

演者：米田 博（大阪医科大学神経精神医学教室 教授）

SP2-4「意識障害とは何か：脳神経外科医の立場から」

演者：片山 容一（青森大学 脳研・青森新都市病院 総長）

特別企画3 (SP3)

「意識障害スコアリングの考え方」

7月21日（土） 9：50～11：20

A会場（5階 ライフホール）

座長：藤原 悟（一般財団法人広南会広南病院 院長）

鈴木 明文（秋田県立病院機構 理事長）

SP3-1「意識障害スケールの歴史・Japan Coma Scaleの考え方」

演者：竹内 栄一（京都リハビリテーション病院 名誉院長）

SP3-2「Emergency Coma Scaleの考え方ー意識障害の評価の最近の動向」

演者：奥寺 敬（富山大学大学院危機管理医学（救急・災害医学） 教授）

SP3-3「遷延性意識障害スケールの考え方」

演者：長嶺 義秀（一般財団法人広南会 広南病院 東北療護センター センター長）

指定発言

指定発言

「遷延性意識障害患者管理のセーフティネット」

7月21日（土） 16：15～17：15

A会場（5階 ライフホール）

座長：周郷 延雄（東邦大学医療センター大森病院 教授）

指定発言1「意識障害患者・家族を取り巻く社会環境」

演者：上田 孝（医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 理事長）

指定発言2「災害時の遷延性意識障害患者への対応

－災害要配慮者と医療従事者はかかわるのか－」

演者：守谷 俊（自治医科大学附属 さいたま医療センター 救急科 教授）

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1 (LS1)

7月20日（金） 12：15～13：15

A会場（5階 ライフホール）

座長：吉峰 俊樹（大阪大学国際医工情報センター臨床神経医工学寄付研究部門）

LS1-1「術後整容に重点をおいた硬化型人工骨による頭蓋形成」

演者：藤城 高広（医療法人東和会第一東和会病院脳神経外科）

LS1-2「認知症と生きるということ」

演者：岩田 誠（メディカルクリニック柿の木坂 院長）

共催：日本特殊陶業株式会社

ランチョンセミナー2 (LS2)

7月20日（金） 12：15～13：15

B会場（5階 サイエンスホール）

座長：大熊 洋揮（弘前大学医学部脳神経外科 教授）

「心原性脳塞栓症の予防と急性期治療」

演者：山上 宏（国立循環器病センター 脳卒中治療科 医長）

共催：第一三共株式会社

ランチョンセミナー3 (LS3)

7月21日（土） 12：10～13：10

A会場（5階 ライフホール）

座長：田辺 英紀（医療法人ラポール会田辺脳神経外科病院 院長）

「「きのこの可能性」－食・サプリ～様々な活用法－」

演者：中村 友幸（NPO法人 応用きのこ総合研究所 理事長）

共催：株式会社メディカ・ライン